令和５年度掛川特別支援学校御前崎分校学校経営計画

１　目指す学校像

(1) 教育目標「元気　笑顔　夢の実現」

元気＝命の大切さを基本とし、心身ともに健康な生活を送ること

笑顔＝日々の学校生活が学習面・生活面で満たされ、人・もの・ことに主体的に関わること

夢の実現＝日々の教育を明日に繋げ、卒業後に自立した豊かな生活を送れるようにすること

目指す生徒の姿

命の大切さや自己を理解し、人や社会とつながりながらその能力や可能性を最大限に発揮して、主体的に学び生活する姿

ア＜安全・安心＞　人権・個性を尊重し、安全・安心な教育環境、学校体制と教育の充実

イ＜授業＞　一人一人の自立と社会参加を目指した指導と授業づくり

ウ＜連携＞　家庭、地域、関係諸機関との連携と地域と協働した学校づくり

２　本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法	成果目標	担当部署
ア	生徒が安全・安心に生活することができ、活動しやすい教育環境の整備	・全職員が安全に対する意識を高め、環境づくりを行う ・毎月安全点検の実施 ・ヒヤリハットの情報共有と分析 ・校内・教室内の環境整備	・安全・安心な環境整備や再発防止の対策ができたと答える教職員 100% ・生徒の重大事故ゼロ	保健体育課 教務課 学部
	心や体の健康等、自己管理能力及び体力の向上	・生徒が自分自身の健康について関心を持ち、心身ともに健康的な生活を送るための意識の向上 ・生徒からの相談の充実（SC との連携） ・性の指導について計画的な実践	・授業やアドバイスにより自分自身の気持ちや体調を整える方法を知り、実践することができたとする生徒 90%以上	保健体育課 特別支援ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ 学部
	危険予測・回避能力向上のための安全教育・防災教育の推進	・災害についての危機管理ﾏﾆｭｱﾙの確認・厳守の徹底 ・生徒自らが判断し、命を守り危険を回避できるための安全・防災学習の実施（計画的な防災学習） ・通学路確認と自転車の安全点検月１回実施 ・将来を見据えた消費者教育の実践 ・携帯マナー講座の実施	・危機管理マニュアルを確認し、緊急事態に即した行動のとり方が理解できた、意識が高まったと答える教職員 100% ・学習をとおして、自分の身を守るために必要なことを理解し、行動する力がついたとする生徒 90%以上 ・交通事故ゼロ	生徒指導課 保健体育課 学部
	人権を尊重した教育の実践	・教職員自己チェックシートの活用や毎月の人権目標を掲げることで、人権感覚の向上を図る ・人権や道徳教育に関する研修を実施	・人権に関する研修会や自己チェックシート分析等で学んだことを日々の指導に生かすことができたと答える教職員 100%	生徒指導課 学部

	取組目標	達成方法	成果目標	担当部署
		・年２回の生活アンケート（いじめ、体罰、ｾｸﾊﾗ等）の実施	・生徒からの訴えや生活アンケートの結果をチームで共有し、迅速に問題に対し対応することができた教職員 100% ・いじめ・人権侵害ゼロ	
	規範意識の向上	・学校生活の充実や改善向上を図るため、生徒が主体的に取り組む生徒会活動等の推進	・生徒会を中心にクラスで学校のルールについて意見を出し合い、考えることができたと答える生徒 90%以上	生徒指導課
	「チーム御分」で取り組む体制づくり	・学年・学部・分掌内で目標や情報を共有し、組織的な協力体制の確立 ・風通しのよい職場づくりをとおしてチーム力を高める	・教職員一人一人が役割を果たし、チームで協力して仕事を行うことができた、気軽に相談・意見を言い合えることができたとする教職員 100%	学部
イ	**卒業後の夢の実現を目指すための活動実践**	・職業科や作業学習等の学校生活の様々な時間の中で勤労観や職業観を育成する ・現場実習での他者評価を日々の授業や生活に生かす ・保護者と教職員が連携・協力して生徒の成長を支え、卒業後の夢の実現を目指す ・PATH 等を活用し、具体的な行動目標を設定する	・生徒の実態に応じた目標や支援をチームで共有し、授業へ反映することができた教職員 100% ・卒業後の夢の実現に向けて、今、取り組むべき目標について答え、行動することができた生徒 90%以上	進路課 学部
	学習指導要領を踏まえた各教科別等指導の充実	・一人一人の生徒の実態把握と個別の指導計画に基づく継続性を踏まえた年間指導計画と学習指導の充実 ・職業・家庭の実践	・個別の指導計画の内容やその根拠となる説明について理解できたとする保護者 100%	教務課 学部
	主体的・対話的で深い学びのある授業実践の実現	・校内研修を軸に主体的、対話的で深い学びを実現するための授業実践と評価による授業改善 ・単元カードを活用した、授業検討の実施 ・生徒の気づきを大切にし、問題解決する場の設定 ・チームで作り上げる一人１授業研	・適切な目標を設定し、授業実践や授業改善を通して生徒が成長したと答える教職員 100% ・授業の中で学び・考え・取り組んだことや仲間とともに活動したことが楽しいと答える生徒 90%以上	研修課 学部
		・ICT 機器を活用した有効な授業実践の紹介	・授業の中で ICT を有効に活用することができたとする教職員 100%	教務課 学部

	取組目標	達成方法	成果目標	担当部署
	池新田高校との共生・共育を推進する	・池新田高校との行事・授業交流や避難訓練等を計画的に行う ・ｽｸﾗﾑｸﾞｯﾄﾞﾏﾅｰ ・池新田校舎内清掃依頼アンケート実施 ・部活動交流の実施	・池新田高校との交流に対する生徒満足度 90%以上 ・交流の中で池高生との共生・共育の良さを生かす働き掛けをした答える教職員 100%	教務課 (共生・共育委員会) 学部
	地域の人材や教育資源を活用した活動実践と連携	・長年積み上げたつながりや地域資源を大切にした地域における交流活動・販売会及び学習活動を推進する ・地域作業の実施 ・地域販売会（御前崎市役所、大産業祭り） ・コミュニティースクールの機能を活用した支援体制の充実 ・作業学習や各教科の授業で外部講師の専門性を生かした授業の実践	・生徒の目標を達成するために地域での活動や学ぶ機会を活用することができたとする教職員 100% ・地域作業や地域での販売会に自分から取り組むことができた答える生徒 90%以上 ・外部人材活用により、教育内容の充実及び生徒の知識や技術の習得が図られたとする教職員 100%	進路指導課 学部
ウ	**生徒一人一人の適性・希望を踏まえた進路指導の充実**	・ニーズに応じ、家庭や関係諸機関との連携と必要な支援の推進 ・チーム学校として支援体制の充実を図る ・進路指導の手引きを活用して校内研修を行い、就労に関わる教員の進路指導力の向上を図る ・ミニ進路学習会の実施 ・積極的な進路指導に係る情報発信	・進路に関する情報を得たことで、家庭の中での話し合いや進路面談が充実したと答える保護者 100% ・進路研修会・懇談会 ・進路だより ・進路コーナー ・校内研修の充実により教員の進路指導力が向上し、生徒一人一人の進路相談に生かすことができたとする教職員 100%	進路指導課 学部
	学校及び生徒の魅力発信	・教育活動に対する保護者や地域の理解・関心を高めるための教育活動を積極的に発信	・御前崎分校の教育活動や魅力について計画的に発信することができた答える教職員 100% ・各学年週 1 回以上 HP 更新	教務課 学部
	センター的役割と地域や関係諸機関との連携	・池新田高校及び地域関係者からの特別支援教育のニーズに応じた丁寧な対応	・特別支援教育に関する地域からの相談依頼についての対応・支援 100%	特別支援教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ